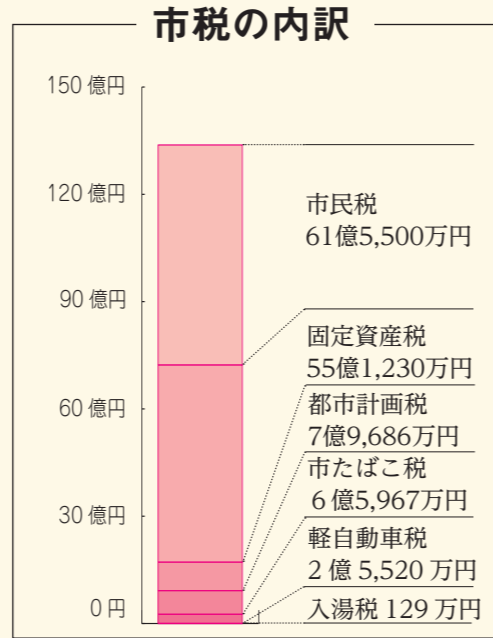
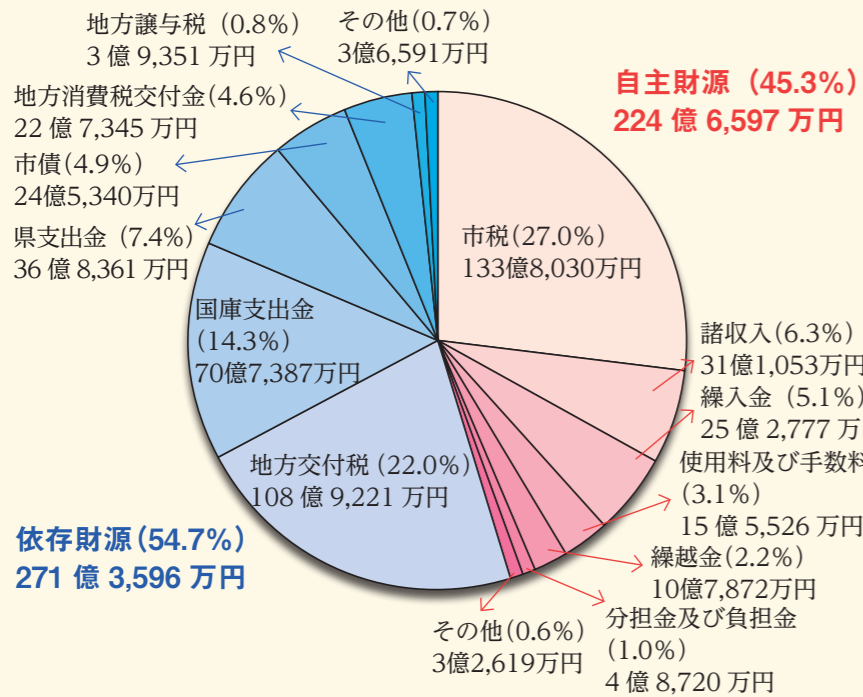


一般会計

一般会計の決算見込みは、歳入が496億193万円、歳出が459億8,464万円で、歳入から歳出を引いた差額の36億1,730万円は、平成28年度への繰越金や基金の積み立てとなります。

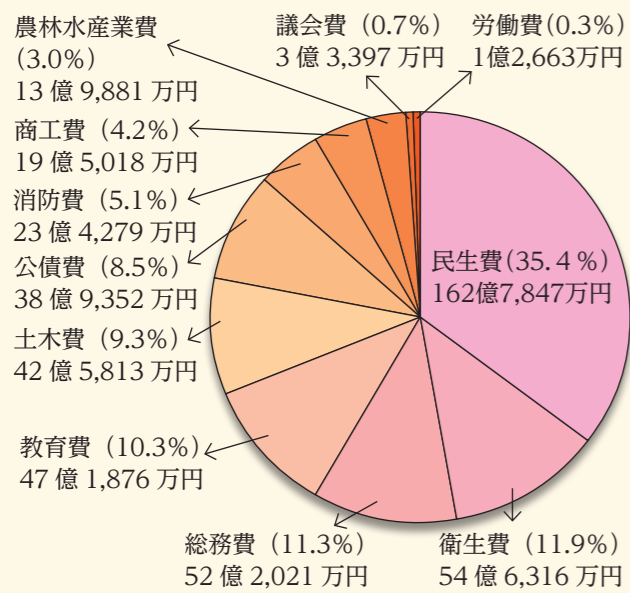
歳入 496億193万円

歳入は、市税など市独自の収入財源である「自主財源」と、地方交付税や国・県支出金などの「依存財源」に分けられます。円グラフのとおり歳入全体の54.7パーセントが依存財源となっており、依存財源に頼らざるを得ない状況となっています。

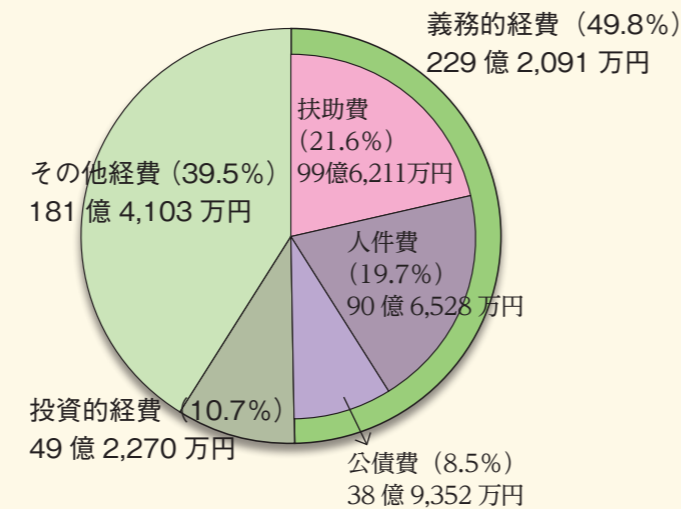


歳出 459億8,464万円

目的別 円グラフのとおり福祉関係に使われている民生費が歳出全体の35.4パーセントを占め、最も多くなっています。



性質別 円グラフのとおり義務的経費は、歳出全体の49.8パーセントとなっています。また、公共施設の建設事業などに要する投資的経費は歳出全体の10.7パーセントとなっています。



※1万円未満は、四捨五入。()内は、構成比。各グラフ・表中の数字は、端数処理してあります。

平成27年度に実施した主な事業



人口減少対策事業

- 住宅取得応援事業 3億355万円
- 小・中学校の第3子以降給食費補助 3,028万円
- 子育て就労者市内居住奨励 260万円

元気で活力あるまちづくり

- スーパープレミアム付き商品券発行支援事業 1億8,980万円
- 動物園観光促進ウェルカム事業 9,842万円
- 公共施設再生可能エネルギー等導入事業 3,386万円



安心して暮らせるまちづくり

- 中通り大橋線周辺整備事業 5,850万円
- 地域公共交通体系改善事業 4,519万円
- 自主防災事業 1,391万円

子供のための未来づくり

- 子育て支援センターの充実 7,779万円
- 桐生ならではの特色ある教育 815万円
- 地域少子化対策強化事業 800万円



平成27年度 決算見込み

平成27年度の決算見込みがまとまりましたので、お知らせします。問い合わせは、財政課財政係(☎内線526)へ。

特別会計

	歳入 (内、一般会計繰入額)	歳出
学校給食共同調理場事業	7億6,775万円 (3億3,610万円)	7億6,773万円
国民健康保険事業	168億3,803万円 (13億3,530万円)	163億127万円
下水道事業	37億3,911万円 (15億4,669万円)	37億3,900万円
簡易水道事業	1億8,289万円 (1,278万円)	1億6,358万円
介護保険事業	125億4,605万円 (17億4,593万円)	122億8301万円
農業集落排水事業	2億6,364万円 (2億2,073万円)	2億6,364万円
住宅新築資金等貸付事業	502万円 (-)	403万円
新里温水プール事業	2,544万円 (-)	2,439万円
宅地造成事業	607万円 (-)	0円
発電事業	3億5,035万円 (-)	3億2,103万円
後期高齢者医療事業	13億9,916万円 (4億3,065万円)	13億9,487万円
合計	361億2,351万円 (56億2,818万円)	352億6,255万円

※1万円未満は、四捨五入

水道事業会計

平成27年度における水道事業収益は21億4,213万円、一方、水道事業費用は、17億4,391万円で、差引純利益は3億9,822万円となり、前年度と比較して25.4パーセント増加の見込みです。

なお、この純利益は、浄水場をはじめとする老朽化した各施設の整備や水道管の交換のほか、借入金の返済などに充てていく予定です。

収益的経費

収益	21億4,213万円
費用	17億4,391万円

建設改良事業

財源	11億3,339万円
支出	11億3,339万円

財産の状況

資産		負債及び資本	
固定資産	180億9,503万円	自己資金ほか	154億8,385万円
流動資産	62億5,171万円	企業債	44億1,351万円
計	243億4,674万円	引当金ほか	44億4,938万円
		計	243億4,674万円

※1万円未満は、四捨五入

市有財産の状況

平成28年3月31日現在
(水道事業会計を除く)

土地	10,788,798㎡
建物	747,963㎡
有価証券	4,794万円
基金	121億407万円
(基金の内訳)	
財政調整基金	54億237万円
その他の基金	67億170万円
※1万円未満は、四捨五入	

市債残高の状況

平成28年3月31日現在
(水道事業会計を除く)

臨時財政対策債	197億868万円
下水道債	166億2,905万円
土木債	59億744万円
教育債	45億563万円
その他	105億3,844万円
※1万円未満は、四捨五入	

市民1人・1世帯当たりの金額(一般会計)

使ったお金

市民1人当たり	39万5,342円
1世帯当たり	92万2,072円

納めたお金(市税、使用料及び手数料)

市民1人当たり	12万8,405円
1世帯当たり	29万9,484円

※平成28年3月31日の人口(116,316人)と世帯数(49,871世帯)により算出

用語解説

市税…市民の皆さんから納めていただいた市民税や固定資産税、軽自動車税などの税金

地方交付税…地方自治体が一定水準の行政サービスを提供することができるよう国から交付されたお金

国庫支出金…市が行う特定の事業に対して国から支出されたお金

県支出金…市が行う特定の事業に対して県から支出されたお金

繰入金…基金(市の貯金)や特別会計から一般会計に繰り入れられたお金

諸収入…他市から受けたごみ処理や消防などの業務による収入や貸付金の元金利息収入など

市債…国や銀行などから借り入れたお金

総務費…市役所や財産の維持管理、戸籍の管理や税金の徴収などの費用

民生費…福祉の充実や子育て支援などの費用

衛生費…環境保全や疾病予防、健康増進などの費用

土木費…道路や河川、公園などの整備・維持管理費用

教育費…学校教育、生涯学習の充実、文化スポーツ振興などの費用

公債費…これまでに借り入れた市債を返済する費用

扶助費…児童、高齢者、障害者、生活困窮者などの支援に要した費用

義務的経費…支出が義務付けられていて、任意に削減できない経費

投資的経費…社会資本の整備に使われた経費